

道の駅「摩周温泉」を拠点としたストレスフリーな観光地域づくりの概要 「世界の北海道」を目指して —北海道総合開発計画—

弟子屈町等14市町村をモデルとして、外国人ドライブ観光客への情報発信により、休憩機能・情報発信機能を有する道の駅への立寄りを促進し、立ち寄った道の駅で外国人観光客に対して周辺観光情報を一元的に発信し、周辺地域のさらなる周遊を促進

試行的取組の内容と枠組み（イメージ）

背景

外国人観光客



アプリ等で地方部の観光情報を入手してドライブ観光開始

アプリやSNS、チラシ等を見て、道の駅「摩周温泉」に立ち寄って、休憩や買い物。

休憩・買い物した際にそれまで知らなかった周辺地域ならではの観光情報等を道の駅で一元的に入手

道の駅で得た情報をもとに予定ルート周辺の観光資源に立ち寄り、周辺地域をじっくり周遊。この地域のファンに。

アプリ、SNS等で道の駅「摩周温泉」に誘導

道の駅に立ち寄った観光客の動線上で周辺情報を一元的に発信し、観光案内所で詳細案内

外国人観光客の受入れ環境の検討

移動経路データの取得・分析

問題意識

外国人旅行客の訪問が道央に集中し、地域間偏在の緩和が課題。地方部の魅力的な観光メニューの充実に加え、多言語対応や移動時の利便性向上等によるストレスフリーな観光地域づくりが課題

外国人ドライブ観光客は広域に移動しているものの、移動途中の滞在は少ないため、移動ルートに沿った観光資源を磨き上げ、情報発信を強化することが必要
現状は道の駅への滞在は少ない一方、道の駅の地域特産品、旬の観光情報等を外国人は高く評価。道の駅は立寄りや地域の情報発信の拠点となる可能性

5/23 担当者会議

- 14市町村の行政・観光協会等担当者のワークショップでの「情報発信に係る意見」
- ・新しく、信頼できる情報を発信しつづけること
 - ・行政区分にとらわれない広域的な情報発信
 - ・地域の連携強化による情報の集約と一元的な発信（観光客対応のために案内所が調べる手間が減る、観光客が選びやすい）
 - ・外国人ニーズがあるFace to Faceによるアナログな対応
 - ・多様な目的の人が来訪する道の駅等の交通結节点での発信 **が重要**

方向性

道の駅への誘導による道の駅の認知度の向上と長距離移動のストレスの軽減
広域的な連携による道の駅の一元的な情報発信機能の強化による周辺地域への周遊の促進

進め方（イメージ） 破線部分は今後の想定であり未定

- 5/23 担当者会議 @川湯ふるさと館 キックオフミーティング
関係機関で課題や取組の方向性に係る認識共有と連携体制の素案の提示
- 7/10 第1回プロジェクトチーム会議 @川湯ふるさと館
関係機関の担当者及び各地域で情報発信に取り組んでいるキーパーソンの方で観光情報等の集約及び一元的な発信の方法等の検討
- 8/7 第1回地域協議会
関係市町村及び観光協会並びにシーニックバイウェイ等を構成員として、関係機関の連携のもと試行を実施する地域協議会を設置して、試行内容等を確認
- 9月～ 試行の本格実施開始
- 10/25 第2回地域協議会
試行の実施状況の確認、効果検証に向けた検討等

2019年2月28日 第3回地域協議会
試行の効果検証等

実施状況をふまえて継続等を検討

道の駅「摩周温泉」を拠点としたストレスフリーな観光地域づくり地域協議会

関係機関の連携のもと、広域的な連携を通じた一元的な観光情報の発信等により、当該地域の外国人観光客のさらなる周遊を促進する試行的な取組を実施し、その効果を検証

北海道開発局

役割

道の駅「摩周温泉」への外国人観光客の誘導

ナビタイムジャパンと連携し、多言語で北海道の観光情報等を発信するアプリ、SNS等(Drive Hokkaido!)を活用

試行的枠組みの構築及び試行全体の実施支援等

道の駅「摩周温泉」への情報集約、情報の参加機関へのフィードバック、一元的な発信の試行等全体の支援

試行の効果検証と参加機関との共有
外国人観光客の移動経路データ分析や関係施設へのヒアリング等

期待される効果

他地域のモデルとなる道の駅を活用した広域観光周遊促進の仕組みの構築

拠点となる道の駅

役割

周辺地域の観光情報等の一元的発信による周辺地域への外国人観光客の誘導

・多目的での外国人観光客の立寄り機会を捉えたアナログでの発信（情報発信スペースの確保と事務局との連携による集約された情報の掲示等を実施）

期待される効果

周辺地域の情報が集約されることによる拠点となる道の駅の情報発信機能の強化
（情報発信内容と案内時の手持ち資料の充実によるサービスの向上）

周辺14市町村・参加機関

役割

各地域ならではの観光情報等の道の駅「摩周温泉」への提供

旬な情報、これまで外国人に発信されていない情報等

観光施設等での外国人観光客の受入れ

期待される効果

道の駅から参加地域への誘客等による外国人観光客の増加
集約情報の参加市町村・機関へのフィードバックによる情報発信の強化
検証結果の共有による外国人観光客の移動経路等の動向の把握

道の駅「摩周温泉」を拠点としたストレスフリーな観光地域づくりの試行状況「世界の北海道」を目指して 一北海道総合開発計画

スマートフォン用アプリケーション・WEB（英語・中国語(繁体字)・韓国語）、SNS（英語・中国語(繁体字)）等を用いて、道の駅「摩周温泉」の機能及び一元的な情報発信の試行並びに周辺地域の魅力を情報発信することにより、外国人旅行者を道の駅「摩周温泉」に誘導する。旬な情報や地域ならではの広域的な観光情報を道の駅に集約・一元的に発信することにより、周辺地域の更なる周遊を促進。集約した情報を参加機関にフィードバックすることにより、地域全体での広域連携及び情報発信機能を強化。

道の駅「摩周温泉」への誘導の取組

スマートフォン用アプリケーション「Drive Hokkaido!」

観光資源紹介ページ



Michi-no-Eki (Roadside Rest Areas) Mashu Onsen

「道の駅」摩周温泉



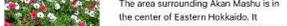
This has been ranked as one of the top three Michi-no-Eki (Roadside Rest Areas)'s in travel magazines five years running! In the direct sales corner, you...

オススメスポットページ



Let's start with the Michi-no-Eki Mashu Onsen

31 August 2018



The area surrounding Akan Mashu is in the center of Eastern Hokkaido. It connects the Tokachi and Kushiro areas to the Okhotsk area. Located here is the national park with the longest history in Hokkaido, with an expanse of beautiful natural landscapes such as Lake Akan, Lake Mashu, Lake Kussharo and Mount Ito.

情報ページ



Information

Updated August 28, 2018, 10:16:07



Information

Updated August 10, 2018, 10:22:07

エリアプッシュ配信



半径30km圏内に入った利用者にプッシュ配信で「摩周温泉」の立寄りを促進

道の駅「摩周温泉」における一元的な情報発信の試行的取組

道の駅「摩周温泉」掲示板での一元的な情報発信

掲示状況等



観光案内所に3つの掲示板を設置・トイレ前にポスターを設置して掲示板を紹介・釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイによる情報発信スペースの取組と連携

発信情報(例)

<p>1 Let's ask the tourist office</p> <p>Shiretoko Horobetsu Trails</p> <p>Shiretoko National Park</p> <p>Distance: 125 minutes by car</p> <p>約125分</p>	<p>4 Let's ask the tourist office</p> <p>Sea of Clouds Watching Guided tour</p> <p>Sea of Clouds</p> <p>Distance: 40 minutes by car</p> <p>約40分</p>	<p>10 Let's ask the tourist office</p> <p>Regional Junko Soba Burger and Fresh Fish and Seafood Maki</p> <p>Regional Junko Soba</p> <p>Distance: 35 minutes by car</p> <p>約35分</p>	<p>12 Let's ask the tourist office</p> <p>Akan River Exploration "River Walk"</p> <p>Akan River</p> <p>Distance: 45 minutes by car</p> <p>約45分</p>
---	---	--	--

これまで43の旬な情報やこの地域ならではの観光情報(10市町村)を発信(H31年2月22日現在)

集約した情報の共有化



集約した情報を参加機関で共有(各地域での情報発信資料として活用可能に)

集約した情報のSNSによる発信

Drive HOKKAIDO!

集約した情報の一部をFacebook「Drive HOKKAIDO!」で発信

フォロワー約6.9万人(H31年2月25日現在)

観光資源紹介ページの最も閲覧し易い箇所「摩周温泉」の機能等を発信

特集記事「道の駅「摩周温泉」から始めよう」を発信

情報ページで「摩周温泉」における一元的な情報発信を紹介

半径30km圏内に入った利用者にプッシュ配信で「摩周温泉」の立寄りを促進

WEB

8/28~



WEBトップページ

WEBページ・Facebook「Drive Hokkaido!」により道の駅「摩周温泉」及び周辺地域の機能や魅力を発信

SNS

9/3~



+2

チラシ

8月中旬~



新千歳空港での広報活動(イメージ)

道の駅「摩周温泉」への誘導チラシを空港周辺レンタカー会社等で配布